

2016年1月号 第211号

組合員数 47,408人
出資金額 944,692千円
一人平均出資金額 19,927円
(2015年11月30日現在)

出資金のお問い合わせは
総務部(平和病院内)
☎(087)833-8113



香川医療生活協同組合

〒760-0073

高松市栗林町1-3-24

本部 TEL(087)812-6301

組合員活動部 TEL(087)833-8115

高松南組合員センター TEL(087)888-7172

高松東組合員センター TEL(087)812-5331

発行責任者 / 小池康有

編集 / 「機関紙編集委員会」

ホームページ <http://www.kagawa.coop/>

新年おめでとうございます

今年も
「世代を超えた
居場所」の魅力を
広げます!!



「こんなカフェをつくりたい」と見学に来られた岡山医療生協の皆さんと一緒に。「はーもにー」にて。

医療福祉生協連では、戦後70年の平和のとりくみの一環として普及鑑賞に取り組んでいます。(取り扱い1/15まで) 取扱先、問い合わせ先 087-833-8115



「母と暮らせば」©2015「母と暮らせば」制作委員会
12月12日(土) 全国ロードショー

あけましておめでとうございます。
昨年は健康チャレンジ、三つの「つくろうチャレンジ」を通じ、地域に大きく足を踏み出した一年でした。支部により取り組みに差はあるでしょうが、香川医療生協が地域になくはならない存在として、事業と運動を通じ、くらしとまちづくりに貢献していきたいと思っています。
今年、昨年成立した「平和安全法制」が動き出す年です。海外で戦争をする国づくりに道を開くこの法律に対して、「憲法九条こそ平和を守る最大の力」であることを確信し、「平和をつくる」運動をすすめましょう。
四月の診療報酬改定はマイナス改定が予想され、経営に大きな影響を与える可能性があります。また、「介護予防・日常生活支援総合事業」の形が明らかになる年です。必要な医療・介護を受けられなくなる人をなくすための取り組みに、大いに力を入れていきましょう。
「いのちの章典ガイドライン」に基づく活動を実践する一年にしたいと思います。



日本医療福祉生協連 会長理事
香川医療生活協同組合 理事長

藤原 高明

年頭のござあいさつ

地域のお役に立つ 生協へ！！



待合室にぎやかなカフェに変身！

昨年、普通寺診療所でも、「ひとりぼっちをつくらないまちづくり」の一環として「気軽に集まれる場をつくらう」とカフェづくりを模索していました。

でもどうやってするか？悩んでいたところ、みきカフェが一足先にオープン。なんと、みき診療所の待合室を活用して開いているというので、各支部運営委員の皆さんと見学に行きました。そして、中西讚ボランティア委員会を中心に、なって相談し、「普通寺診療所の休診日の午後には、とにかくやってみよう！」と十月二十七日火曜日の午後、善診カフェをオープンしました。

茶話会形式で職員も参加し、待合室のあちこちで、くらしや健康、地域の話題でもりあがりました。

「楽しいなあ、次も来るぞ!!!」
西讚ブロック

十一月十五日の日曜日、朝から雨も上がり良い天気にも恵まれ、「第十三回コープ菌科まるがめ健康まつり」が五百名という過去最多の参加者で開催されました。開会前から歯科健診にいられた方もおられる中、十時の勇壮な婆沙羅太鼓の演奏と共にスタートしました。

各支部や班が趣向を凝らしたバザーテントでは、早くから売り切れが出るなど大盛況でした。また、会場の一角には、まだ忘れては

**平和の思いを
踊りにかえて**
中讚ブロック

最後は「瀬戸の花嫁」「りんごの歌」を唄って：「歌声喫茶みたいやなあ！」「いい感じやわあ！」「楽しいなあ！」「次も来るぞ！」と参加した皆さん、とても居心地がよかったです。

診療所は「診察を受けに来るところ」というだけでなく、「誰でもが気軽に集まれ、新しいつながりが生まれ広がる場」「医療や介護の専門家に困りごとを気軽に相談できる場」として今年も回を重ねていきますので、ぜひお立ち寄り下さい（開催日等お問い合わせは、普通寺診療所まで）。

今年、初めて出演していただいた地元の丸亀市立南中学のボランテニア部「京極発幸舞連」は総勢三五名でよさこい踊りを元気に披露し会場いっぱいの人だかりとなりました。

フィナーレを飾ったのは高校生のよさこい踊りのグループです。「戦後七十年を迎えて、これからも平和が続いていかなければいけないし、続けて行こうと願いを込めて新しい創作ダンスに挑戦しています。僕たちは何も出来ないけれど、平和を訴える言葉を踊りに変えて踊り続けて行きます」と会場の参加者に熱いメッセージを送りました。

今年、初めて出演して

いけない東日本大震災の復興支援カンパコーナーを設置しました。現在の被災地の写真を貼り出し、まだまだ復興には程遠い現実を参加者に見てもらい、ボランテニア委員が署名とカンパを訴えました。



京極発幸舞連の6mの旗は圧巻

二回目の開催には、他のブロックからの見学の受け入れ、写真撮影まですべて組合員さんだけで行いました。

その後三回目は、生協強化月間スタート集会に合わせキックオフカフェとして開催支部のつながりマップが窓いっぱい貼られた組合員ホールに集うと、ホー



組合員さんと職員の笑顔が広がる

昨年からの生協みき診療所組合員ホールを組合員の交流の場にしようとmikiカフェを開催しています。第一回目のmikiカフェは、七月八日にオープンしました。組合員さんのハンドメイド焼きたてレーズンパン・ケーキに加え、キウイ・トマトなど差し入れていただき、東讚ブロックの組合員さんのとてもなごやかな雰囲気で開催されました。

**mikiカフェに
あふれる笑顔**
東讚ブロック

地元の皆様もアトラクションで大勢ご協力いただきました。まず、オープニングは木太中学校のブラスバンド部。迫力のある演奏で大変盛り上がりしました。続いて登場したのはとても可愛いキッズダンスです。思わず心のなかで踊ってしまいました。さらに、フラダンス、フラメンコと続き、大人の色気もあり思わず見とれてしまいました。

協同病院職員もロック

**地域との絆
毎年深まる**
東ブロック

特に、今年には地域の自治会長、居場所の代表など十名のご来賓に参加頂き、地域の中で協同病院がすっかり溶け込んでいることをあらためて感じる事ができました。

十三回目を迎えた、健康まつり。お天気もよく、約九百人の参加で賑わいました。

ルが小さくなったように感じました。四回目は、「温かい気持ちを食事に食べ提供したいね」と、しつぱくうどんとカフェを行い、皆さん大満足。次回を心待ちにする患者、組合員の笑顔の輪が広がっています。

まちに溶け込み、医療



もうすっかり地域のお祭りとして定着

ソーランやバンド演奏で出演し、後半は地域のバンド「THE APIC」のプロ並みの演奏を心ゆくまで堪能しました。最後は恒例「さぬきいろは連」が音頭をとり、観客も輪の中に入っている阿波踊りでフィナーレとなりました。

何より昨年以上の、来賓・協賛広告などでの地元からの協力が広がったことは、日頃の協同病院グループの医療・介護への信頼と評価、そして東ブロックの組合員活動があつての事だと思えます。今年もより一層地域との絆を深める一年になるようがんばります。

楽しい居場所
「よってー」
西ブロック

私の住んでいる戸建て住宅団地には、約一二〇戸の家があります。高齢者だけのお宅も多く空家も目立つ



「よってー」の前で

一方で、最近新たに転居してくる方もおり、少しづつ若返ってまいります。

高松市のすすめる高齢者居場所づくりに関心がありましたが、週一回・十名以上の登録条件を満たすには、運営する側の人手が足りず、なかなか時間も取れません。そこで、当面は無理をせず、月一回の高齢者サロンを開催することになりました。

団地を担当する民生委員さんと相談し、毎月第二水曜日の午前中に場所は団地の集会所で開こう！いつ来てもいつ帰ってもよいから、気楽に顔を出して、自由にお茶やおしゃべりができるサロンにしよう！と話がまとまりました。サロン名は「よってー」と命名。団地の自治会の粋な名前から、集会所の利用料は無料に。畳の部屋とミニキッチン。お手洗いもあります。

座卓と座ふとんの和やかな雰囲気ですが、椅子もあるので体操もできます。健康や旅行の話はもとより、マイナナーバーや振込詐欺など話題は多岐にわたり尽きません。医療生協の支部も協力し、「認知症予防」や「セーフティウォーキング」の話をしました。

二〇一四年九月に南ブロック「カフェはーもにー」がオープンして早くも二年目に突入しています。九支部が毎月持ち回りで担当している、全支部が担当し終わった昨年六月に反省会を行いました。組合員の「これからもたくさんの方に来て欲しい」「もっといいカフェにしたい」という気持ちでたくさんの方の意見が出されました。パンの焼き具合やコーヒーの入れ方、テーブルコーデイネイトなど手探りで始めたカフェも二年

四月からのスタートで、利用者はまだ少ないですが皆さんとても楽しまれています。今年は、もっと多くの方にご利用していただけるよう声をかけようと思ふので話し合っています。

笑顔がいっぱい
「カフェはーもにー」
南ブロック

目は自分たちのカフェという意識で担当しています。バザーも新鮮野菜やシフォンケーキ、たけのこ、苺大福など四季それぞれ楽しみがあります。



「くらしの困りごと」を相談できるのがいい

今年も地域の方みんなの笑顔が増えるように、そして「来てよかった」「楽しかった」と感じていただけるよう頑張りたいと思っています。

桜楠支部では「老人憩の家楠上荘」で行われている地域の居場所の取組の中で月に一回健康チェックをはじめ脳いきいき班会や健康情報の提供など行っています。



各支部自慢のカフェのメニュー

十二月にはクリスマス交流会を企画し、チラシを作成して運営委員が協力し地域の方にもお知らせしました。虹の里からは音楽療法

士の方が参加して楽器の演奏をしてくれたり、皆で簡単な楽器を持ってクリスマスソングや懐かしの歌を演奏したりして楽しい時間が過ごせました。

またバディ職場である老人介護支援センターほのぼのからは二名のケアマネジャーが参加して下さり食事をしながら地域の参加者と交流し身近な困り事が気軽に相談できる場となりました。

今年には地域包括ケアを意識しながら地域の方との交流を深めたいと思っています。そしてこの居場所が困り事を相談できたり、タイムリーな情報や知って得する健康雑学を提供し、健康意識が高まる場となり一人でも多くの方が集まってくれると嬉しいです。地域で安心して生活できるまちづくりのために桜楠支部もがんばります。

診療室だより

連載

第二回 膝の手術をしないうためのお話



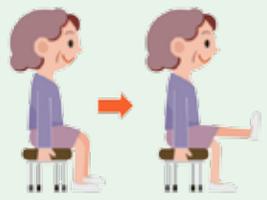
高松平和病院 整形外科 高橋啓太 医師

あけましておめでとうございませう。縁あって、このたび連載(?)を持ちます。テーマを絞って、第一回はヒザのお話です。

膝関節は大腿骨(太ももの骨)と脛骨(膝下の骨)からできています。厳密にいうと膝蓋骨(おさらの骨)も含まれますが、ややこしくなるので省略します。歩くときクッションの役割を果たしているのが半月板です。内側の半月板が傷つくと、軟骨がすりへってしまふと、O脚になって歩くときや階段昇降、動きだしに痛みを感じるようになってしまふ、これが変形性膝関節症です。重度の場合には手術(人工関節、骨切り術など)が行われます。当院は全国的にもトップクラスの数の人工膝関節手術を行っています。

ト、残念ながらいくらか口から入れても膝までは届きません。たとえそれが膝の軟骨と同じ成分だとしても、消化吸収される過程でバラバラにされてしまふからです。サプリメントはおいしいご飯や楽しい旅行などにあてましょう。

では自分でできる予防とは何でしょうか。まずは大腿四頭筋(ふとももの前)の筋力強化で、これにつきます。トレニング方法は、①椅子に座って、片足ずつ膝を伸ばして脚をあげ、三秒間保持する、交互に三十回ずつ行う、これを一日三回で継続する。簡単ですね。私の外来に膝が痛いという悩みで来られた患者さんにはまずこのトレニングを指導しています。三ヶ月間トレニングをして痛みが取れなければ手術になります。これで回避できた方もいらっしゃると思います。膝の痛みでお困りの方はぜひお試しを。お困りでない方も、予防としても、予防として是非お試しください。



● 介護事業所紹介 ●

高松平和病院訪問リハビリテーション

お問い合わせ・ご相談は ☎(087) 833-1113

「高松平和病院訪問リハビリテーション」は高松平和病院が実施している事業であり、高松平和病院から訪問リハビリとして在宅へ訪問するようになります。現在、訪問リハビリスタッフとして、理学療法士(専従一名)、作業療法士(専従一名、兼務一名)、言語聴覚士(兼務一名)の体制で日々、奮闘しています。



リハスタッフ 左から 田中景子(言語聴覚士) 松本雄治(作業療法士) 平口徹(理学療法士) 木下太志(作業療法士)

練習をおこなったり、住宅改修や福祉用具選定のアドバイス、介護の相談や精神的なサポートなどもさせていただきます。

● ご利用について ●

利用については介護保険・医療保険の二種類に分かれており、現制度では誰でも利用できるとは限りません。

なかなか制度が複雑な部分があるため、条件が合わない場合もあるかと思えます。訪問リハビリを希望されている方は、まずは当事業所や担当ケアマネージャーさん、主治医の先生に相談してみてください。

● 当院事業所が 目指すもの ●

団塊の世代(約八百万人)が七十五歳以上となるとされる二〇二五年には、重度な要介護状態となつても住みなれた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できるよう地域包括ケアシステムの構築を国は目指しています。そこで、リハビリ

● 訪問リハビリとは ●

実際には訪問リハビリといつても何をしているかわからないこともあるかと思えますので、簡単に説明したいと思います。

訪問リハビリの内容は利用者様によって様々ですが、筋力をつけたり、関節の運動や歩く練習だけでなく、実際に御自宅のベッドやお風呂、台所などを使って日常生活に必要な動作の

の飲み込み練習、食事形態のアドバイス等を行っています。

病院でのリハビリとの大きな違いは、利用者様が実際に生活している環境で、必要としている生活動作を評価、練習できることだと思います。また、生活動作の動線や住環境を評価し、危険な動作・場所(転倒やケガの危険)をみつけ助け・改善などもさせていた



訪問リハビリの様子

運動と歯の関係

体づくり隊⑦

生活の中で様々な運動の効果をしっかりと発揮するためには、しっかりとバランスの良い栄養補給がなされないといけません。そのためには歯のメンテナンスが大切です。今回は、入れ歯の管理方法についてご説明いたします。



高松協同病院 言語聴覚士 藤丸 浩介

入れ歯を快適に使い続けるためには、毎日の手入れが必要です。

入れ歯を磨く際は、床の表面、金具の内側、残っている歯との接触面は特に汚れが取りにくいので丁寧に磨いて下さい。入れ歯は自分の歯よりも軟らかいので歯磨き粉は使用してはいけません。入れ歯用歯ブラシが無ければ、一般の歯ブラシでも使用できます。保管の際は、乾燥しているといひ

び割れを起こすことがあるので容器に水を浸した容器の中に入れて下さい。夜間は外して寝るようにしましょう。口臭予防のため、定期的な義歯洗浄剤も使用しましょう。噛んだときに痛みを感じるようであれば、必ず歯科医師に調整をしてもらして下さい。特に問題がない場合でも、年に一回は歯科検診を受けることをおすすめします。



簡単クッキング④

食養科 管理栄養士

船本 忍

あん餅雑煮



◇材料◇……………2人分
あん餅……………2個
だし汁……………1.5カップ

◆作り方◆

- ①大根、ニンジン皮をむき輪切りにする。
 - ②だし汁で①を煮る。あん餅を加えて軟らかくなるまで煮る。
 - ③白みそを溶き入れて火を止める。
 - ④おわんに盛り、Aをのせる。あん餅が堅い時はゆでてから加える。
- ※おわんに盛る時に大根の上
に餅をのせるとおわんの底

雑煮大根……………100g
金時ニンジン……………40g
白みそ……………45g

A 花かつお 適量
青のり 適量

に餅がくっつかない。

◆MEMO◆

県外の人に驚かれるさぬぎの味の筆頭といえば「あん餅雑煮」ではないでしょうか？全国的にも珍しいこの白みそとあん餅の取り合わせは、江戸の末期ごろより食されておられ、甘味の少ない時代には、何よりのごちそうだったようです。

具は地域によって多少異なりますが、家族仲よく円満でめで、大根やニンジンなどを輪切りにします。雑煮用にとちようどよい太さの雑煮大根が、年の瀬になると店頭に並

こどもクリニックのインフルエンザ予約案内



右のQRコードや下記からインフルエンザ予防接種の予約ができます。

- インターネット予約 <http://www.0878352026.com/i/>
 - 電話予約 090-6281-1262
- 平日12時～16時(土、日曜日、祝日を除く)

びます。またこの時期の出血の赤い色の金時ニンジンもおせち料理に欠かせない食材です。

雑煮には年頭に神々に供えた物と同じ物をいただき、一年の平安を祈願するという意味があります。昨今はお正月に雑煮や餅を食べない家庭もあるようですが、あん餅の入った雑煮を食べなければ、お正月が来た気がしないという根強いファンも多いようです。

あと数日で迎えるお正月の祝い膳で、伝統のさぬぎの味「あん餅雑煮」を楽しんでみませんか？

香川県栄養士会ホームページより

おたのしみクイズ

① 右側の絵には七つのまちがあります。



© 幼児の学習素材館

- ② べ切 一月末日
- ③ 抽選で六名様に「粗品」進呈。
- ④ 当選者は誌面にて発表します。
- ⑤ 宛先〒七六〇-〇〇七三
高松市栗林町一-三-二十四
香川医療生協内 『みんなの健康』編集部

十一月号の応募は十八通で、正解者は十五名でした。抽選の結果次の六名の方が当選となりました。

当選者(敬称略)

- | | | | |
|-------|-----|------|-----|
| 浮田 仁美 | 高松市 | 宮澤 進 | 丸亀市 |
| 中條 輝美 | 高松市 | 佐藤 巧 | 高松市 |
| 宇喜多あき | 高松市 | 中村 妙 | 高松市 |

読者の声

〈1月号〉

楽しんでいきます。

高松市 M・Kさん
約二十年前に始めたスポーツ。こどもの幼稚園でのスポーツ。久々にやると昔はしたことのないケガばかりですが、勝負にこだわらず楽しめるのがいいです。すごく充実しています。

時、ポタポタと血液が落ちていてズボンに染みが付いていました。すぐに採血をしてくれた看護師さんが来てくれ病衣のズボンを貸して下さりズボンも洗って来てまだ検査が残っていたので助かりました。きれいに乾いたズボンをはいて帰ることが出来ました。感謝しています。

にこにこ

クローバー

高松市 T・Tさん
四葉のクローバーの花言葉は「幸運」三つ葉の花言葉は「幸福」です。雑草扱いしていたけどこれからは見たらおねがいしなくてはですね。

高松市 西上朝子さん
先日、バスの中で「みんなの健康」を手配りされている方と「平和病院には先生を始め看護師、事務の方皆様にごにこにこ感じが良いからありがたいですね」とお話ししました。

柿さんへ

きれいなズボンで：
高松市 佐藤巧さん
十月に健康診断で採血をした後、心電図へ行った

丸亀市 宮澤進さん
私は唯一の趣味のコーラスを楽しんでいます。その他の時間は柿農家の手伝い

高松市 黒川民子さん
朝夕が寒くなっています。毎日が天気さえよかったです。毎日ウォーキングに頑張っています！

今年も！

手配りさん登場



鬼無支部
松永 始さん

「みんなの健康」が配布され始めた当初は、組合員さん宅を地図に落とし、地域ごとに配布者を募り配達をお願いし、それなりに苦労したのを昨日の様に思い出します。組合員さんはどんどん増え、配達者に苦労も掛かりました。

私は今、二コースを受け持っていますので、毎回顔を合わせて話をするといいことはできませんが、長い間配達をしているという方にお会い出来て、そのとき話が弾むのを楽しみにして頑張っています。

ヘルパー(在宅)さん大募集です

- 時給：ヘルパー1・2級・介護職員初任者研修1,150円、介護福祉士1,200円(諸条件については、担当者にお尋ねください)
- 資格：ヘルパー1・2級 介護職員初任者研修以上
- 時間：週1回からでもOK 時間・曜日相談に応じます 土日祝日できる方歓迎



- ヘルパーステーション
みき(木田郡三木町)
虹の里(高松市栗林町)
はーもにー(高松市太田上町)
はーもにー協同(高松市木太町)
- 香川医療生活協同組合本部(担当/山本・上原)
〒761-0073 高松市栗林町1丁目3-24
☎087-812-6301 FAX087-812-6302
● (株)ヘルスコープかがわ(はーもにー)
(担当:片岡) ☎087-869-7552

へいわ子どもクラブに登録しませんか?

子育て世代中のママとネット上で交流できるようになりました。子育てイベントの案内。他団体との交流など。知って得する情報がいっぱい。まずは、QRコードにバーコードリーダーをかざしてみてください。



看護師募集!

- 高松平和病院(栗林町) 正職員・夜勤ができる方、外来当直パート
- 高松協同病院(木太町) 正職員・夜勤ができる方
- 訪問看護ステーションみき(三木町) 正職員・パート
- 香川医療生協本部(担当・松岡) 〒760-0073 高松市栗林町1-3-24 ☎087-812-6301

看護介護の現場から

菊花を愛でながらの秋のリハビリお散歩

高松協同病院 西病棟 チームマネージャー 前田明広

高松協同病院の病棟はご存じの方も多いと思います。「回復期リハビリテーション病棟」です。脳卒中や足の骨折術後など急性期病院での治療を終えた後に、麻痺が残ったり、体力や落ちていたため当院へ転院され自宅退院を目指す病棟です。そのリハビリの一環で二か月に一回の東西病棟行事として餅つき大会、運動会、夏祭りなど様々なレクリエーション企画を行って行っています。春と秋は患者様、ご家族、ボランティアの方、職員で公測公園に遠足に出かけられています。十月二十七日には、公測公園で開催される菊花展に合わせて総勢百九十名で公園散策に行きました。入院生活が続く外出の機会が少ない患者様にとっては、公園内の紅葉や菊を愛でながらのお散歩は良い気分転換になると大好評です。会場で販売されている焼き芋やミカンを購入する方や、菊の花で瀬戸大橋や栗林公園を表した見事な飾り付けを觀賞され、写真撮影したり大変楽しまれていました。また散策で坂道など歩くことを目標にして、リハビリに取り組まれる方もいらっしゃいます。日々の入院生活とわって頂いていたいただきました。十二月はクリスマス会を開催しました。



公測公園の菊花展で楽しむ

香川医療生活協同組合 診療案内

2016年1月1日現在

高松平和病院 (救急指定病院) 代表電話:087-833-8113 (下記の直通電話をご利用下さい)

	月	火	水	木	金	土	
内科 ☎833-8114	午前 9:00~12:00	蓮井・豊岡 担当医	高木(8:45~)・豊岡 長町・担当医	担当医 佐藤	高木(8:45~) 担当医	蓮井・長町・豊岡 原田・担当医	担当医 (一診・二診)
	午後 3:00~6:00	高木・担当医	何森(4:00~6:00) 原田・担当医	担当医(3:00~)		高木・担当医	
●医師体制の都合により、木曜午後の診療は休診とさせていただきます。							
乳腺外来 ☎833-8113	午前 9:00~12:00		何森	何森 (第1・3・5)	何森		
●乳腺外来は午後休診です。							
緩和ケア 相談外来 ☎833-8113	午前 11:00~12:30				中島 (予約要)		
	午後 3:00~5:00	中島 (予約要)	蓮井(第2・4) (予約要)	中島 (予約要)			
整形外科 ☎833-8113	午前 (予約優先)	※真鍋・中平	中平	真鍋	真鍋・中平	中平	真鍋(第1・3) 高橋(第2) 森口(第4) 中平(第4・5)
	午後 3:00~5:00 (完全予約制)			田賀谷			
★ 診察体制に ついて	●内科	・午前の予約をお取りでない方の受付時間は12時までとさせていただきます。 ・午後の予約をお取りでない方の診療開始時間は4時からとさせていただきます。					
	●整形外科	※月曜日8:45~11:00の真鍋等医師は予約新患のみです。股関節や膝の手術の相談はお気軽にどうぞ。 ・診察は予約制となっていますが、8:30から9:30まで当日受付も行っていきます。 ・予約外の患者さまは待ち時間が長時間になりますのでご理解のほどよろしく願います。					

● 専門診療 ●

内 科	循環器	高木医師の外来担当時に診察いたします。	緩和ケア 相談外来	蓮井	第2・4火	15:00~17:00
	肝臓	蓮井医師の外来担当時に診察いたします。		中島	月	15:00~17:00
	消化器	蓮井・豊岡医師の外来担当時に診察いたします。			水	15:00~17:00
	呼吸器	原田医師の外来担当時に診察いたします。			木	11:00~12:30
	糖尿病	火・水午前。香大医師が担当いたします。			火	9:00~12:00
					何森	第1・3・5水
科	禁煙外来	内科医	水	16:00~17:00		
	肛門外来	豊岡	水	16:00~17:00		

高松協同病院 ☎(087)833-2330

	月	火	水	木	金	土
■内科・リハビリ科	●午前中の受付は12時迄です。					
午前 9:00~12:30	田中・中尾 宮田	田中・中尾 北原紀	田中・宮田 北原紀	田中・北原紀	宮田 中尾(10:00~) 北原紀	北原紀(第1・3) 宮田(第1・3) 田中(第2) 中尾(第4) 北原孝(第2・4・5)
	午後 3:00~5:00(月~水) 3:00~6:00(金)	北原紀・宮田 中尾	田中・中尾 北原紀	宮田 北原紀	北原孝・中尾 宮田	
■外科・整形外科	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	田中	田中	田中・栗生	田中		栗生(毎週)
午後 3:00~5:00(火) 3:00~6:00(水)		田中	栗生			

へいわこどもクリニック ☎(087)835-2026 病児保育はとぼっぽ ☎087-835-2065

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~13:00
午後 4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	4:00~7:00	

●月・火・水・金午後1:30~4:00は、乳幼児健診、予防接種、専門外来などを行っています。

善通寺診療所 ☎(0877)62-0311

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	藤原	担当医	藤原	藤原	藤原/担当医	藤原/担当医
午後 3:00~6:00	藤原		藤原		藤原/担当医	

●火・木午後は往診を行っています。

生協みき診療所 ☎(087)891-0303

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	担当医(内科)	梶(内科)	梶(内科)	担当医(内科)	梶(内科)	担当医※
午後 3:00~6:00	担当医(内科)	梶(内科)	梶(内科)	平野(小児科)	梶(往診後外来) 平野(小児科)	※第4・第5土 曜日は休診

●往診時間外の急患の方は、平和病院で対応させていただきます。お電話で平和病院(☎833-8113)へご連絡のうえ、平和病院へお越し下さい。

生協へいわ歯科 ☎(087)837-6480

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	尾平野	今川	尾平野	今川・尾平野	尾平野	担当医
午後 3:00~7:00	今川・尾平野	今川	尾平野		尾平野	

※月曜は18:30まで

コープ歯科まるがめ ☎(0877)58-1888

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:30	砂田	砂田・尾平野	砂田	砂田	砂田	担当医
午後 2:00~7:00	砂田	砂田・尾平野	砂田		砂田	

診察予約・お問合わせは各科 直通電話をご利用下さい

外来部門	【受付時間】	
	内科	平日 9:00~18:00 土曜 9:00~12:30
	乳腺外来	平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:30
	緩和ケア相談外来	平日 9:00~17:00
整形外科	整形外科	平日 11:00~17:00 土曜 11:00~12:30
	医事課	☎087-833-8112
入院部門	【受付時間】	9:00~21:00
	3病棟	☎087-833-8895
	4病棟	☎087-833-8912
健診部門	【受付時間】	平日 9:00~17:00
	土曜日	9:00~12:30
	健康づくり課	☎087-833-8524

〈高松平和病院エリア〉

- 介護老人保健施設「虹の里」
☎(087)862-6541
- 老人介護支援センター「ほのぼの」
☎(087)862-6516
- 訪問看護ステーション「ひまわり」
☎(087)862-1039
- ヘルパーステーション「虹の里」
☎(087)862-6689
- デイサービスセンター「はーもにー」(太田)
☎(087)815-5631
- デイサービスセンター「はーもにー栗林」
☎(087)833-6250
- デイサービスセンター「はーもにーぼっほ」
☎(087)813-1621
- ヘルパーステーション「はーもにー」
☎(087)815-5651
- 居宅介護支援事業所「はーもにー」
☎(087)888-7175

〈高松協同病院エリア〉

- デイサービス協同
☎(087)833-2347
- デイサービス木太協同
☎(087)812-5840
- 介護支援センター協同
☎(087)812-5502
- 高松協同病院通所リハビリテーション
☎(087)833-2401
- 高松協同病院訪問リハビリテーション
☎(087)833-2416
- デイサービス「はーもにー六条」(民家型)
☎(087)887-2603
- ヘルパーステーション「はーもにー協同」
☎(087)887-2645

〈善通寺診療所エリア〉

- 訪問看護ステーション「ほがらか」
☎(0877)56-5566
- ヘルパーステーション「ほがらか」
☎(0877)56-5578

〈生協みき診療所エリア〉

- 訪問看護ステーション「みき」
☎(087)891-0503
- ヘルパーステーション「みき」
☎(087)891-0532

戦争法(安保法制)廃止に全力!

広範な国民の反対を押し切って国会で強行採決し成立した戦争法(安保法制)。成立のその瞬間から、全国でその廃止運動が始まりました。

東讃ブロックでは、あらゆる手立てを尽くし戦争法廃止にむけ、アピール行動をしていこうと毎月九日と十九日に、論議し、さっそく十一月九日から街頭での行動と署名が開始されました。各ブロックでも早朝やお昼休みに宣伝行動が開始され

ています。署名へのご協力とともに通勤、通学の際に目に止まりましたら、手をふったり、クラクションで激励よろしく御願います。



東讃ブロックの戦争法制廃止プラスタール行動

「保険薬局への無料低額診療事業に関する請願署名」六四〇〇筆を越えて集まる!!

「保険薬局への無料低額診療事業に関する請願署名」を「みんなの健康」でも呼びかけたところ、目標の三〇〇〇筆を大きく越えて六四〇〇筆もの署名をお寄せいただきました。

医療生協の組合員さん、患者さん、職員の皆さんはもちろんのこと、市内の病院や薬局、業者の皆さんにも大変ご協力いただきました。「生活困難者に対して無料又は低額な料金で診療

を行う事業」の保険薬局への適用を求めて十二月市議会に請願しました。



市議会へ請願署名提出する河合会長



ぼっぼ藤塚



高松協同病院 通所リハビリテーション



高松協同病院 通所リハビリテーション



高松協同病院 通所リハビリテーション

各介護事業所 新春紙上作品展



生協みき診療所 通所リハビリテーション



ディサービス協同



ぼっぼ藤塚